

令和4年度～令和8年度 社会福祉法人白鷹こぶし会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 白鷹こぶし会	法人番号	5390005007253					
法人代表者氏名	理事長 金田正子							
法人の主たる所在地	山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝 3434 番地							
連絡先	0238-85-5660							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和4年9月5日							
評議員会の承認年月日	令和4年9月27日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和3年度末現在)	1か年度 (令和4年度末現在)	2か年度目 (令和5年度末現在)	3か年度目 (令和6年度末現在)	4か年度目 (令和7年度末現在)	5か年度目 (令和8年度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	37,930 千円	31,908 千円	26,548 千円	21,188 千円	15,828 千円	10,468 千円		10,468 千円
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		▲6,022 千円	▲5,360 千円	▲5,360 千円	▲5,360 千円	▲5,360 千円	▲27,462 千円	
本計画の対象期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	職員処遇改善事業	社会福祉事業	新規	職員に対する手当又は一時金の支給及び職員の増員・資格取得手当の支給	無	3,690 千円
	施設設備事業	社会福祉事業	新規	多目的トイレ及び洗面所増設	有	2,332 千円
	小計					

2か年度目	職員処遇改善事業	社会福祉事業	既存	職員に対する手当又は一時金の支給及び職員の増員	無	5,360 千円
	小計					5,360 千円
3か年度目	職員処遇改善事業	社会福祉事業	既存	職員に対する手当又は一時金の支給及び職員の増員	無	5,360 千円
	小計					5,360 千円
4か年度目	職員処遇改善事業	社会福祉事業	既存	職員に対する手当又は一時金の支給及び職員の増員	無	5,360 千円
	小計					5,360 千円
5か年度目	職員処遇改善事業	社会福祉事業	既存	職員に対する手当又は一時金の支給及び職員の増員	無	5,360 千円
	小計					5,360 千円
合計						27,462 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・当法人の給与の基本額が低いため、手当、一時金を支給し職員の処遇改善を図り、また人材確保につなげる。 ・資格取得助成によりキャリアアップ、サービス向上につなげる。 ・事業の充実を図るため、必要な施設整備の実施。

② 地域公益事業	①の取組の実施及び施設建替え資金に充当のため、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	① の取組を実施及び施設建替え資金に充当のため、実施はしない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
職員処遇改善事業	計画の実施期間における事業費合計	3,690 千円	5,360 千円	5,360 千円	5,360 千円	5,360 千円	25,130 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	3,690 千円	5,360 千円	5,360 千円	5,360 千円	5,360 千円	25,130 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
施設設備・備品等整備事業	計画の実施期間における事業費合計	2,332 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,332 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	2,332 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,332 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※ 計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	職員処遇改善事業
主な対象者	当法人の職員・新規採用職員
想定される対象者数	正規職員 9名、嘱託職員 2名、パート職員 14名、新規採用職員 1名×5年 計 130名
事業の実施地域	山形県西置賜郡白鷹町内
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和9年3月31日

事業内容	<p>当法人の給与の基本額が低いため、職員に手当又は一時金を支給する。</p> <p>職員の年齢層、男女の比率等を配慮しバランスの取れた職員配置にする為、職員の1名増員で良い人材確保に努める。</p> <p>資格取得助成により、キャリアアップ、サービス向上につなげる。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	職員への手当又は一時金の支給及び職員1名の雇用、資格取得助成
	2か年度目	職員への手当又は一時金の支給及び職員1名の継続雇用
	3か年度目	職員への手当又は一時金の支給及び職員1名の継続雇用
	4か年度目	職員への手当又は一時金の支給及び嘱託職員1名の継続雇用
	5か年度目	職員への手当又は一時金の支給及び嘱託職員1名の継続雇用
事業費積算 (概算)	<p>1、職員の待遇改善として手当又は一時金を支給する。(9,300千円)</p> <p>① 正規職員及び嘱託職員、新規採用職員1名計12名に1名当たり10千円毎月手当として支給する。計7,200千円</p> <p>② パート職員(B事業の清掃担当職業指導員2名、看護師2名、運転手1名、グループホーム世話人、生活支援員9名 計14名対象)に年2回、6月10千円、12月20千円計30千円を5年間一時金(賞与)として支給する。計2,100千円</p> <p>2、職員の雇用(15,650千円)</p> <p>こぶしの家支援員として採用する。</p> <p>・R4年度9月より採用 給与：月額188千円 年額1,316千円 賞与：141千円 法定福利：193千円 計1,650千円</p> <p>・R5～R8年度 給与：月額197千円 年額2,364千円 賞与：788千円 法定福利費：348千円 年額計3,500千円</p> <p>3、資格取得手当等(180千円)</p> <p>①介護福祉士資格取得補助 100千円 ②社会福祉主事資格取得補助 80千円</p>	
	合計	25,130千円(うち社会福祉充実残額充当額25,130千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

事業名	施設設備・備品等整備事業	
主な対象者	利用者	
想定される対象者数	利用者 38名（実人数）	
事業の実施地域	山形県西置賜郡白鷹町内	
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和9年3月31日	
事業内容	施設設備の充実 既存の物置を改修し多目的トイレを増設、既存の洗面台に附属する収納棚を撤去し洗面台を増設する。	
事業の実施スケジュール	1か年度 目	・多目的トイレ（障害者用トイレ）及び洗面所増設
	2か年度 目	—
	3か年度 目	—
	4か年度 目	—
	5か年度 目	—
事業費積算 （概算）	1、工事関係(2,332千円) ① 多目的トイレ及び洗面所増設工事 2,332千円	
	合計	2,332千円（うち社会福祉充実残額充当額 2,332千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

こぶしの家本体建物は平成4年3月に新築完成し30年が経過している。近年建物の劣化により、毎年修繕を行っているが、10年以内を目処に建替えを計画している。
当初の定員15名から就労継続支援B型事業、生活介護事業合わせて定員35名になり、作業スペースも狭くなっていることから、建替えする場合既存の建屋より広い面積を予定しているが、こぶしの家裏山が土砂災害危険区域に指定されているため、別の場所に建替え予定。
福祉充実残額を算出する上で将来の建替費用30,886千円ほど考慮されているが、現実的には不足すると思われるため社会福祉充実残額の一部を建替え費用に充て計画。

